

市政記者各位

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 薬物乱用防止キャンペーンを実施します

福岡県内の令和5年の大麻事犯検挙者数は475人と過去最多を記録し、このうち30歳未満の若年層が約8割を占めており、深刻な社会問題となっています。

「依存性がないから大丈夫。」「大麻は害がない。」等の間違った知識による薬物乱用は、自身の一生と周りの人間関係をすべて破壊してしまいます。一人一人が正しい知識を持って立ち向かうことで、薬物問題の撲滅につながります。

福岡市では、「『ダメ。ゼッタイ。』普及運動」の一環として、覚醒剤、大麻などの乱用防止及び市販薬のオーバードーズについて、夏休みを控えた大学生等に向けて強く訴える薬物乱用防止啓発活動を、福岡市薬剤師会、福岡市保護司会連絡協議会などの関係機関と協力して実施しています。

今年は福岡大学のご協力のもと、キャンペーンを行いますので広くお知らせくださいますようお願いいたします。

1 日時・場所

令和6年7月5日（金）12:00～13:00

福岡大学敷地内（正門付近）（福岡市城南区七隈八丁目19番1号）

2 主催

福岡市

3 実施内容

薬物乱用防止啓発資材の配布
（パンフレット・ポケットティッシュ等）

4 注意事項

- 学内で撮影等取材を行う際には、大学の指示に従ってください。

薬物乱用は

「ダメ。ゼッタイ。」

問い合わせ先

保健医療局保健所地域衛生部

医薬務・衛生推進課

電話：791-7263（内線 199-922）

担当：肥前^{ひぜん}、本田^{ほんだ}

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能なまちを目指すプロジェクト『福岡100』を進めております。

『福岡100』WEBサイト ▶



福岡100

何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ